年間授業計画

墨田工科高等学校 令和7年度

教科 公民 科目 公共演習 B

科 目: 公共演習B 単位数: 2 単位 教 科: 公民

対象学年組:第 3 学年 1 組~ 5 組

教科担当者:

使用教科書: (自校作成資料

教科 公民

の目標:

【知識及び技能】

【学びに向かう力、人間性等】

選択・判断の手掛かりとなる概念や理論及び倫理、政治、経済などに関わる現代の諸課題について理解するとともに、諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。

現代の諸課題について、事実を基に概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、解決に向けて公正に判断したり する力や、合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論する力を養う。 【思考力、判断力、表現力等】

、3.7、、1.6の10人、1.4 不予回 c. 17.4 に人かいなかで情心しにことを議論する刀を養う。 よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察 や深い理解を通して涵養される、人間としての在り方生き方についての自覚や、国民主権を担う公民として、自国を愛 し、その平和と繁栄を図ることや、各国が相互に主権を尊重し、各国民が協力し合うことの大切さについての自覚など を深める。

科目 公共演習B

の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
社会の在り方に関わる現実社会の諸課題の解決に向けて探究するための手掛かりとなる概念や理論などについて理解するとともし、諸資料から、社会の在り方に関わる情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。	して、現実社会に見られる複雑な課題を把握するとともに、身に付けた判断基準を根拠に構想するカや、構想したことの妥当性や効果、実現可能性など	よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される、国民主権を担う公民として、自国を受し、その平和と繁栄を図ることや、我が国及び国際社会において国家及び社会の形成に役割を果たそうとする自覚などを深める。

※一の日本なればロ暦	40	_	45	配当		
単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	時数
【知識・技能】 個性、感情、 を情に を情に を情に を情に を情に を持たいて生か力いて情容 をなったのの手 にに思なまたの在り方とのの表 をする方に、思想をなった、国ののの手 を対する方と、思した。 を対する方と、思想・ を対する方と、思想・ を対する方と、思想・ を対するを被いる様する方と、表 を対するを被いた。 を対するを被いた。 を対するを被いた。 を対するを被いた。 を対するををがいて間観さいた。 を対するををがいた。 のののののののののののののののののののののののののののののののののののの	公共的な空間を作る私たち (1)現代社会に生きる青年 (2)社会的な関係のなかで生きる人間	【知識・技能】	0	0	0	5
【知識・技能】 善、正義、義務などに着目して、社会方の在り方と人間としての年り方生き方とのでり方と人間としての手掛かりる。 を対しての手掛かりる。 を対しての手掛かりる。 を対しての手掛かりる。 を対しての手掛かりる。 を対しての手掛かりる。 を対しての手掛かりる。 を対しての手掛かりをは、の安な空地をでは、の安な空地をでは、の安な空地をは、の安な空地をは、の安な空地をと平等と、の安な空でをあることについて理解する。 と平等よ上で必要であることについて理解する。 社会の在り方と人間とし掛かりとなった。 社会のたりたと人間とし掛かりとなった。 き方について思索する手掛方について、 、自分の考え方を振り返り、主体的に学習する。	公共的な空間における人間としての在 り方生き方	【知識・技能】 善、正義、義務などに着目して、社会の在り方と 人間としての在り方生き方について思索するため の手掛かりとなる様々な倫理観について理解して いる。また各人の意見や利害を公平・公正に調整 することなどを通して、人間の尊厳とと平等、協働 の利益と社会の安定性の確保を共応図ることについて 理解している。 【主体的に学習に取り組む態度】 社会の在り方と人間としての在り方生き方について思索する手掛かりとなる善、正義、義務などの 考え方について、自分自身の考え方を振り返り、 主体的に学習している。	0		0	2
	中間考査	中間考査				

【知識・技能】 基本的人権の尊重、法の支配、権利と 義務の関係など、公共的な空間における基本的原理について、現実社会の諸 事象を通して理解を深める。 【思考・判断・表現】 公共的な空間における基本的原理について、思考実験など概念的な枠組みと に、思考実験など概念的な枠組みと 、で、考察関わりなで多面的・多角 的に考察し、表現する。 【主体的に学習に取り組む態度】 基本的人権の尊重、法の支配、権利と 養務の関係など、公共、的な空間における基本的関係など、公共、の現実社、現ま を表の関係など、公共、のまと課題についてそれらを実現が 事象と課題について、主体的に追究する。。	公共的な空間における基本的原理	【知識・技能】 基本的人権の尊重、法の支配、権利と義務の関係など、公共的な空間における基本的原理について、現実社会の諸事象を通して理解を深めている。 【思考・判断・表現】 公共的な空間における基本的原理について、思考実験など概念的な枠組みを用いて考察する活動を通して、個人と社会との関わりにおいて多面的・多角的に考察し、表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 基本的人権の尊重、法の支配、権利と義務の関係など、公共的な空間における基本的原理について、現実社会の諸事象と課題についてそれらを実現する上での課題について、主体的に追究している。	0	0	0	4
【知識・技能】 政治と法の意義と機能、議会制民主主義、地方自治について、現実社会の諸義、地方自治について、現実社会の諸事象を通して理解を深める。 【思考・判断・表現】 民主政治の本質を基に、日本国憲法とい政治の在り方区の開権者として政治をあり方との明確を表現代政治の在り方にで、多角的に考察し、表現する。 【主体的に学習に取り組む態度】現代日本の政治について、政党の在り方に現り出む態度】現代日本の政治について、政党の在り方に関する現代社会の諸課題を主体的に解決しようとする。	民主主義と私たち	【知識・技能】 政治と法の意義と機能、議会制民主主義、地方自治について、現実社会の諸事象を通して理解を深めている。 【思考・判断・表現】 民主政治の本質を基に、日本国憲法と現代政治の在り方の関連や、望ましい政治の在り方及び主権者としての政治参加の在り方について、多面的・多角的に考察し、表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 現代日本の政治について、政党政治や選挙などの観点から、政治の在り方及び主権者としての政治参加の在り方に関する現代社会の諸課題を主体的に解決しようとしている。	0	0	0	8

=	Lucido Ida (de)	I for which I A and A and C C C	L. BAN LIA NE				
	【知識・技能】 経済活動と市場 経済活動と市場 経済主体と経済循環、国民経済の大きさと経済成長、物価と景気変動、財政の働きと仕組み及び租税などの意義、金融の働きと仕組って理解を深める。 【思考・判断・表現】市場経済の機能と限界、持続可能な財政及び租税の住化について多面らた。 構起 一、表現 とする。 【主体的に 学習 に 取り組む態度】 市場経済の機能と 限界、持続可能な経済活動の活性 化 に ついて 妻 可 る。 【主体的に 機能と 限界、持続通 した 経済 で	経済社会で生きる私たち	【知識・技能】 経済主体と経済循環、国民経済の大きさと経済成長、物価と景気変動、財政の働きと仕組み及び租税などの意義、金融の働きと仕組みなについて、現代社会の諸事象を通して理解を深めている。 【思考・判断・表現】 市場経済の機能と限界、持続可能な財政及び租税の在り方、金融を通した経済活動の活性化について多面的・多角的に考察し、構想し、表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 市場経済の機能と限界、持続可能な財政及び租税の在り方、金融を通した経済活動の活性化について、よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとしている。	0	0	0	12
	【主体的に学習に取り組む態度】 経済活動と福祉の向上、持続可能な財 販の在り方との関連についてついて、 よりよい社会の実現を視野に、自身の 就職後の姿を想像しながら主体的に解 決しようとする。	私たちの職業生活	【知識・技能】 企業の経済活動と労働市場、経済主体と経済循環、財政の働きについて現実社会の諸事象を通して理解を深めている。 【思考・判断・表現】 経済活動と福祉の向上、持続可能な財政の在り方との関連について多面的・多角的に考察し、表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 経済活動と福祉の向上、持続可能な財政の在り方との関連についてついて、よりよい社会の実現を視野に、自身の就職後の姿を想像しながら主体的に解決しようとしている。	0	0	0	7
	【知識・技能】 国際社会の変遷、人権、国家主権、領土などに関する国際法会の意義、国際連合をはじめとする国際機構の役割、 が国の安全保障と防衛、国際資量はで、現実社会の諸事象を通して理解を深める。 【思考・判断・表現】 以下表現する。・国際社会の特質や国際紛争の諸要因を基に、国際法の果たす役割・国際平和と人類の福祉に寄与する日本の役割 【主体的に学習に取り組む態度】現代の国際政治について、よりよい社会の実現のために現実社会の諸事象を主体的に解決しようとする。	国際社会のなかで生きる私たち	【知識・技能】 国際社会の変遷、人権、国家主権、領土などに関する国際法の意義、国際連合をはじめとする国際機構の役割、我が国の安全保障と防衛、国際貢献について、現実社会の諸事象を通して理解を深めている。 【思考・判断・表現】 以下について多面的・多角的に考察し、表現している。も国際社会の特質や国際紛争の諸要因を基に、国際法の果たす役割・国際平和と人類の福祉に寄与する日本の役割 【主体的に学習に取り組む態度】現代の国際政治について、よりよい社会の実現のために現実社会の諸事象を主体的に解決しようとしている。	0	0	0	10

3	【知識・技能】・貿易の現状と意義、為替相場の変動必要性を国際経済と関際収支、国際協調の必要性や国際経済委機関の役割について、現実社会の諸事象を通して理解を深める。 【思考・判断・表現】以下について多面的・多角的に考察し、表現する。・相互依存関係が深まる国際経済の特質・国際経済においいて果たすことが求められる日本の役割 【主体的に学習に取り組む態度】現代の国際経済について、よりよい社会の実現のために現実社会の諸事象を主体的に解決しようとする。	国際社会のなかで生きる私たち	【知識・技能】・貿易の現状と意義、為替相場の変動、国民経済と国際収支、国際協調の必要性や国際経済委機関の役割について、現実社会の諸事象を通して理解を深めている。 【思考・判断・表現】 以下について多面的・多角的に考察し、表現している。 ・相互依存関係が深まる国際経済の特質・国際経済においいて果たすことが求められる日本の役割 【主体的に学習に取り組む態度】 現代の国際経済について、よりよい社会の実現のために現実社会の諸事象を主体的に解決しようとしている。	0	0	0	10
学期	【思考・判断・表現】グロマバル化に伴う人々の生活や社会の変容、国際経済格差の是正とエネルギー問題、国際経済格差の是正と正場、十一問題、国際経済格差の是正と声場、一時題、国際経済格差の是正と場、大け、ない、ない、ない、ない、ない、ない、ない、ない、ない、ない、ない、ない、ない、	持続可能な社会づくりに参画するために	【思考・判断・表現】 グローバル化に伴う人々の生活や社会の変容、地球環境と資源・エネルギー問題、国際経済格差の是正と国際協力、イノベーションと成長市場、人種・民族問題や地域紛争の解決に向けた国際社会の取り組み、持続可能な国際社会づくりなどについて、取り上げた課題の解決に向けて政治と経済とを関連させて多面的・多角的に考察、構想し、よりよい社会の在り方についての自分の考えを説明、論述している。 【主体的に学習に取り組む態度】 グローバル化する国際社会の諸課題について、よりよい社会の実現のために現代社会の諸課題を主体的に解決しようとしている。		0	0	12
							合計
1							70